

プレスリリース

アクサルタ、メディア向け新製品「クロマックス™ エナジーセービングシステム」「スタンドックス® エクストリームレボリューション」実演説明会

特許技術で塗装時間の短縮と高品質な仕上がりを達成

2018年5月18日-アクサルタコーティングシステムズ合同会社(以下アクサルタ)は栃木県宇都宮トレーニングセンターにてメディア向け新製品「クロマックス エナジーセービングシステム」「スタンドックス エクストリームレボリューション」の実演説明会を実施しました。

説明会では、自動車補修用塗料のグローバルと日本のマーケット現況、ならびに今後の市場動向について解説し、それに対する、アクサルタのグローバル戦略、国内戦略を説明した。

具体的には現在グローバルでは、世界標準化されたプロセスにより、信頼性の高い約 700 万色のカラーデータを保持し、そのデータをデジタル化することに成功。世界中で使用されている 5 万台の測色機アクワイヤー™を通して精度の高いカラーデータの検索を可能としている。

製品開発においてはアクサルタの独自特許技術の最新テクノロジーを生かし、速乾性と仕上がり外観の高品質を可能にする新製品の開発思想や、2019 年以降の日本市場導入予定の水性クリアー・プライマー他、今後の製品展開についても紹介した。

実演会では、クロマックスブランドの現行品と新製品の作業性の比較実施。現行品ハイソリッド 2K サフェーサーと新製品 PS108X、現行品速乾型 2K クリヤーと新製品 CC6700 それぞれを実演。サフェーサーでは、8 分間 IR 乾燥させサンディングした際に明らかに現行品は乾燥不足によるペーパーの目詰まりが目立ちました。クリアーでは、60℃、15 分間ブース乾燥と冷却 10 分後のポリッシュで、現行品と新製品の違いは一目瞭然で、速乾性の点で新製品の優位性を証明。

スタンドックスブランドでは、実車を使用し、パネル温度 50℃、10 分間のブース乾燥と冷却 10 分でベースコートボカシからクリアーまで調合を含め 1 時間で完了し、これまで類を見ない乾燥の速さと鏡面のような仕上げ品質に参加したメディアの方々からも驚きの声が上がった。

同社のシュミレーションでは、今回発売する新製品は 120 台/月規模の BP ショップにて一台当たりのエネルギーコストを約 40%、年間で 120 万の削減が可能としている。また作業時間の短縮による処理台数の増加で 44%の増収が可能になるとしている。

実演製品情報

「クロマックス™ エナジーセービングシステム」

「スタンドックス® エクストリームレボリューション」



アクサルタコーティングシステムズ について

アクサルタは塗料に特化し、革新的、カラフルで、美しく持続可能なソリューションをお客様に提供する、世界をリードするグローバルカンパニーです。自動車 OEM、商用車両、補修用アプリケーションから、電気モーター、ビル、パイプラインまで、私たちのコーティングは腐食防止、生産性の向上、コーティングした材料の長期品質保持に役立ちます。塗料業界で 150 年以上の歴史を持つアクサルタは、

13,600 人の従業員が世界 130 か国の 10 万人以上のお客様のために、最高のコーティング、アプリケーションシステムとテクノロジーを提供するために日々、尽力し続けています。詳しい情報は、www.axaltacs.com/jp をご覧下さい。